今年度 委員長方針

■会員・出席・会則委員会

委員長　L柴田丈夫

この度木之本ライオンズクラブの委員会組織の中で、会員・出席・会則委員長を仰せつかり、もとより浅学非才の身では御座いますが、この一年間皆様方の御支援御協力の程宜しく御願い申します。前年度に於ては国際協会三三五C地区レオライオネス委員を拝命し、京都府・奈良県・滋賀県・九リビジョンの巾広い委員会活動の中で、全般に亘り各クラブの悩みは会員の減少で今後に於て「レオクラブ」の育成がむつかしいとの発言でした。この一年間が無事に終り地区委員の方々は基より、木之本ライオンズクラブの方々の御支援と御協力賜わり心より御礼申し上げます。尚、本年度木之本クラブに於きましても、退会届の提出も出て居りますが、会員の減少に悩む現状をふまえ、本年も第一に会員増強にクラブ全員が力を入れて地域社会に根差した奉仕活動が出来る事を望んで居ります。今後におけるクラブの発展とメンバーの皆々様の御多幸と御健勝を心より御祈り致します。

■計画委員会

委員長　L中村喜隆

今年度、計画委員長という大役の御指名を頂きまして、大変恐縮しております。

今年度の計画委員会の目標といたしましては、メンバーの皆さんが例会に来てよかった、楽しかった、有意義だった、為になった、と思われるような例会を目指して頑張っていきたいと思っております。

今年度の大まかな計画案は先の理事会にも提出させていただきましたが、まずは夏の家族納涼例会にはメンバーをはじめ奥様やご家族の皆様が楽しんでいただけるようにと企画しております。その他、移動例会・スポーツ例会・献血例会・奉仕例会などもメンバーの皆様が楽しく参加しやすい例会にしていきたいと思っております。

この一年間、計画委員会一同は一致団結して、頑張っていきたいと思っておりますので、まずはメンバーの皆様全員の例会一〇〇％出席を目指して、ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

■財務委員会

委員長　L中谷寿雄

この度、財務委員会の委員長という重責をおおせつかり、身の引き締まる思いでございます。

さて、景気の方も、毎年の事ながら、今年こそはと期待しながらも、一部の大都市を除き、未だ、低迷のままで現在に至っております。この様な不況下の中、私たちのクラブも、会費収入が少しずつ減少している現状です。今年度の中川会長方針は、『会員増強・CN四十周年記念事業の維持管理・出席率の向上・無駄な支出をできるだけ無くす』で、特に会員増強に力を入れて頂く事になっております。又、皆様方もご承知のとおり、事業を行うための費用はすべて例会ごとのドネーションでまかなっております。財務委員会と致しまして、誠に勝手なお願いですが、皆様方の多額のドネーションを期待申し上げる次第でございます。そして、会員皆様方とこれからも地域に喜ばれる多くのアクトができれば幸せです。

最後になりましたが、本年度各委員会の皆様方に少しでも経費節減のご協力をお願い申し上げ、会員皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

■広報、情報、会報編集委員会

委員長　L田辺茂樹

一、広報についての方針

重要なアクティビティーをマスメディアを通し対外（地域）に宣伝しクラブの存在をアピールする。機会を得て直接地域と接触する。

二、情報についての方針

クラブ及び会員（退会者を含む）に関連する情報を逸早く適切に対応する。早急を用しない時は会報に掲載する。

三、会報（七本槍）についての方針

イ、三回発行する。（七月、四十周年特別号。一月、新年号。六月、回顧記念号。）

ロ、従前の編集を踏襲しつつも情報紙としての立場を鮮明に表す。

1、日頃、会員が考えている様々な事柄を聴き取り取材し掲載する。

2、「論点」と題して編集室の視点から案件を提示し会員に広く問い掛ける。

3、インタビュー記事を掲載し意見を反映する。

4、重要アクトを総括する記事を担当委員会に取材する。

5、クラブ選出地区役員の視点からもライオンズの現況を寄稿して貰う。

6、障害児童の手紙を掲載する。

7、周年特別号は各立場の会員の寄稿を得る。

■教育委員会

委員長　L八木富士夫

基本的には、会長方針の「積小為大」に則り、例年通りの継続事業を粛々と続けていきます。しかしながら、世情や会員数の減少などを考え、「図書の贈呈」と「柔剣道大会」への金銭アクトについては例年より各二〇、〇〇〇円を減額させていただきます。貴重な金銭であり労力であることを再確認し、意義のある「奉仕事業」となるよう、委員会メンバーと共に今後のことも考えながらの一年にしたいと思います。

予定としては、

・第十一回スポーツ少年団交流大会
予定日二〇〇五年八月七日（日）
伊香体育館が当日県体の柔道会場のため
開会式は各競技会場にて

・障害児学級一日バス旅行
予定日二〇〇五年九月二十九日（木）
行先／高島町ソバ体験・新旭町こどもの国
生徒数三十二名＋引率教諭二十五名

・江北図書館へ図書の贈呈
二〇〇五年十一月三日頃

・伊香郡美術展覧会
二〇〇五年十一月二十三日頃

・伊香郡青少年柔剣道大会
二〇〇六年三月頃

・郡内障害児学級「ふれあい集会」参加
二〇〇六年二月頃

以上

■保健委員会

委員長　L上杉貞浩

本年度、保健委員長を務めさせて頂くことになりました。一年間微力ながら頑張って行きたいと思いますので、ご協力の程宜しくお願いいたします。

事業につきましては、例年通り

◎献血例会および献血協賛
◎会員健康診断

以上の予定をしております。

献血につきましては、現在輸血用血液の八〇％は、五〇歳以上に使われています。一方献血者数の八〇％は五〇歳未満の方々に支えられているそうです。少子高齢化社会を迎えるにあたり、幅広い年代層に、また一人でも多くの方に献血して頂けるように活動を進めていきたいと思います。

会員健康診断につきましては、趣旨をご理解頂き出来るだけ多くの皆様に受診して頂きます様宜しくお願いします。

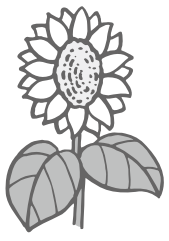
■環境福祉委員会

委員長　L竹中一雄

数年前、社会福祉と環境保全委員会が統合され、環境福祉委員会となった経緯があり、委員会として取り組まなければならない援助・活動は広範囲に及ぶ委員会であると認識しておりますが、本年度からはCN四〇の記念事業として手懸けた『ふれあいの森・はんのうら』の整備保全作業を主な活動として取組むことにいたします。

整備計画は、今年十月と来年三月にクラブ全員に奉仕作業例会としてご協力をお願いいたします。植樹した『しだれ桜』や張付けた『芝』が皆さんとの出会いを楽しみに待っております。

社会福祉関係の具体的な計画は現在のところありませんが、やるべき事業・やらなければならない事業には積極的に参加し、支援することにいたします。



本年度役員

（二〇〇五・七～二〇〇六・六）

会長	L中川顯
前会長	L橋本圭祐
第一副会長	L藤田暢彦
第二副会長	L谷口武男
第三副会長	L山口巖
幹事	L大橋英一
会計	L前田敏一
ライオン・テーマー	L吉川信弘
テール・ツイスター	L野村義人
一年理事（副幹事）	L中村喜隆
一年理事（副LT）	L八木富士夫
一年理事（副TT）	L幸田仁志
会員理事	L柴田丈夫
二年理事	L田中達雄
〃	L千田定剛
〃	L西村豊和
会計監査	L竹中滋祥
〃	L北川雅弘

アワード贈呈

（順不同）

＊前年度会長より

・地区役員功労賞
L柴田丈夫（地区レオライオネス委員）

・特別功労賞
L竹中一雄（CN四十周年記念大会委員長）

・長期会員賞
四十M　L田中達雄　L平井清
　　L駒井武司　L木本学宣
　　L山根悟
二十M　L藤田毎馬　L中谷寿雄
十M　L中筋光芳　L中嶋博
　　L小髙寛二

・会長功労賞
L中谷寿雄
（第三六代会長・一九九九～二〇〇〇年度）

・多額D・ベスト5
L平井清　L大林利男　L橋本圭祐
L石田宏　L北川雅弘

尚、皆出席賞及び過年度三役賞は、今回は辞退されておりますので報告のみさせていただきます。

三年間皆出席のLは、L北川雅弘　L石田宏。一年間皆出席は、L橋本圭祐　L中川顯。過年度三役賞は、L橋本圭祐（会長）L石田宏（幹事）L北川雅弘（会計）　以上。